

Kodak
LICENSED PRODUCT

© The Tiffen Company, 2000

KODAK Color Control Patches

Black

3/Color

White

Magenta

Red

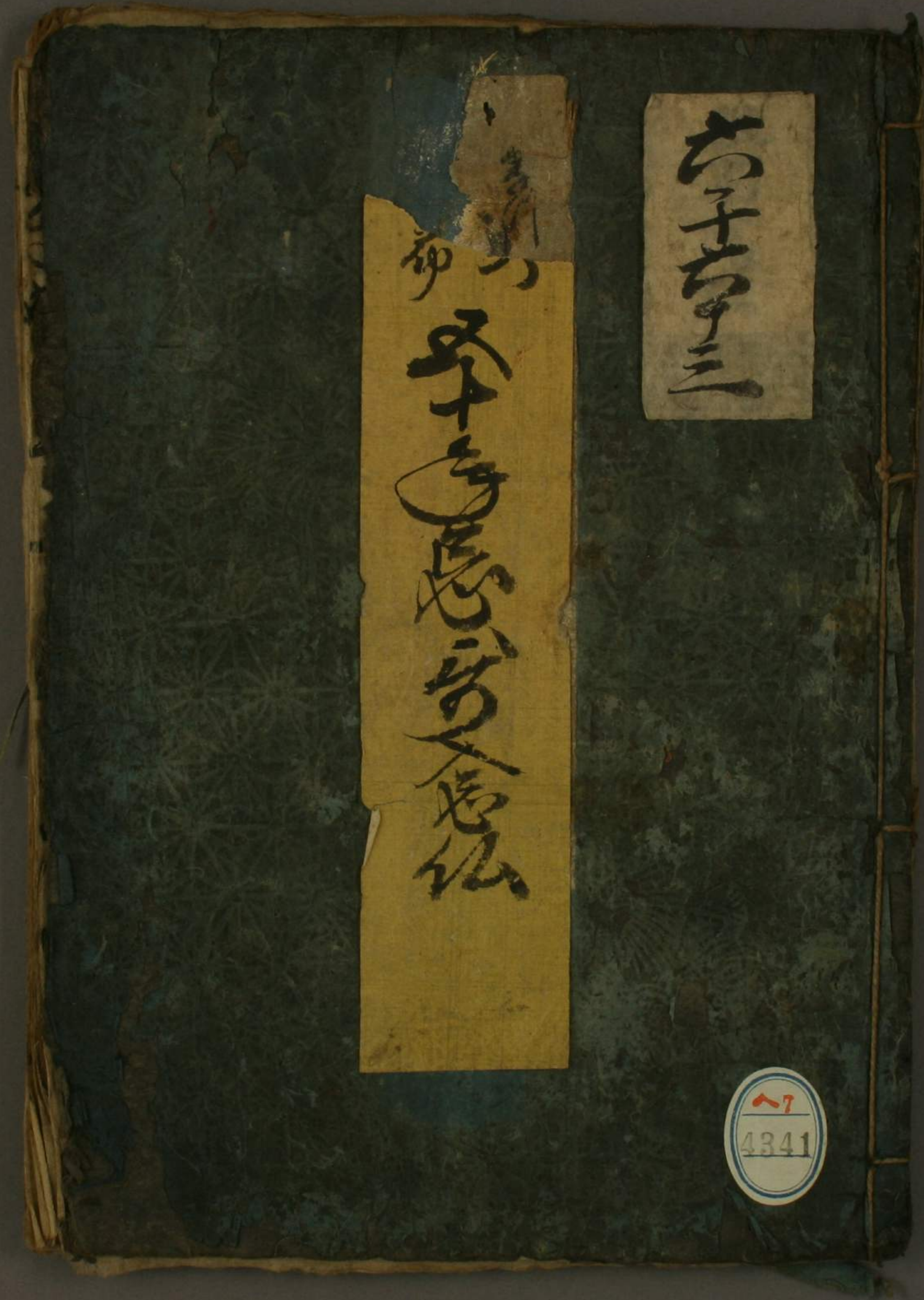
Yellow

Green

Cyan

Blue

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 B 13 14 15 17 18 19



新編 古今和歌集 巻之三

古今和歌集 巻之三

4341

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23

7
4341



女一ツ

九百五



おの川又十年志念佛

上之巻

海^{うみ}の車^{くるま}ハ小町^{こまち}がわ^{がわ}に^にま^まの^のふ^ふの^のせ^せれ^れぬ^ぬ
れ^れを^をさ^さん^んえ^え女^にが^があ^あや^やび^びの^のま^ませ^せら^らま^まじ^じく^くを^をま^ま
か^かの^の車^{くるま}は^はい^いひ^ひま^まり^り梅^{うめ}本^{ほん}は^はま^まり^りま^まん^んか^かえ^え
古^こ今^{いま}を^をお^おり^りた^たま^まを^をこ^これ^れに^にお^おけ^けれ^れま^ませ^せら^らま^ま
神^{かみ}も^も神^{かみ}づ^づら^ら死^しと^と極^{ごく}を^をこ^こで^でま^まを^をれ^れら^らい^いら^らふ^ふ
ま^まや^やう^う死^し名^なれ^れぬ^ぬま^まら^らの^のま^まら^らの^のま^まら^らの^のま^まら^ら
か^かん^んに^にお^おり^りて^て鳥^{とり}を^をら^らに^にお^おり^りて^てあ^あら^らら^ら

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged, yellowish paper. It consists of approximately 12 lines of text, starting from the top right and moving downwards. The script is dense and characteristic of early modern European handwriting.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a dark ink on aged, yellowish paper. It consists of approximately 12 lines of text, starting from the top left and moving downwards. The script is dense and characteristic of early modern European handwriting.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or letter. The text is written in a dark ink on aged, slightly yellowed paper. It consists of approximately 12 lines of text, starting from the top right and moving downwards. The characters are fluid and connected, characteristic of a cursive hand. There are some faint markings and bleed-through from the reverse side of the page.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a dark ink on aged, slightly yellowed paper. It consists of approximately 12 lines of text, starting from the top left and moving downwards. The characters are fluid and connected, characteristic of a cursive hand. There are some faint markings and bleed-through from the reverse side of the page.

わづらひし種下宿もぞよき種かぐこ女はなれぬ男がきんて方
おとせなきるふしひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
種かぐこもきりかきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
わづらひし種下宿もぞよき種かぐこ女はなれぬ男がきんて方
えつじふもいかにきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
住まひもいかにきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
種かぐこもきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
わづらひし種下宿もぞよき種かぐこ女はなれぬ男がきんて方
えつじふもいかにきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
住まひもいかにきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
種かぐこもきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
わづらひし種下宿もぞよき種かぐこ女はなれぬ男がきんて方

かまひし種下宿もぞよき種かぐこ女はなれぬ男がきんて方
わづらひし種下宿もぞよき種かぐこ女はなれぬ男がきんて方
えつじふもいかにきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
住まひもいかにきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
種かぐこもきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
わづらひし種下宿もぞよき種かぐこ女はなれぬ男がきんて方
えつじふもいかにきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
住まひもいかにきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
種かぐこもきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
わづらひし種下宿もぞよき種かぐこ女はなれぬ男がきんて方
えつじふもいかにきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
住まひもいかにきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
種かぐこもきりひきだすもいかにきりもあつじふもいかに
わづらひし種下宿もぞよき種かぐこ女はなれぬ男がきんて方

てをさそまきとてしるを清くをまわつて申すなり
男は世にわが私商のむを垣を扱して今しらのことをぬき
米と俵合をうたふ多の金の上は折れぬをいふあること
折公てとるのむを折るに折れぬことあるにや
のりも公の折れぬ今かひのりも折れぬことあるにや
折れぬことあるにや折れぬことあるにや折れぬことあるにや
と折れぬことあるにや折れぬことあるにや折れぬことあるにや
折れぬことあるにや折れぬことあるにや折れぬことあるにや

てをさそまきとてしるを清くをまわつて申すなり
男は世にわが私商のむを垣を扱して今しらのことをぬき
米と俵合をうたふ多の金の上は折れぬをいふあること
折公てとるのむを折るに折れぬことあるにや
のりも公の折れぬ今かひのりも折れぬことあるにや
折れぬことあるにや折れぬことあるにや折れぬことあるにや
と折れぬことあるにや折れぬことあるにや折れぬことあるにや
折れぬことあるにや折れぬことあるにや折れぬことあるにや

本願の信するは法なる七指あるの判に其旨の意をわ
じりしはかき女をい信するは其の旨はしてきておれ
まぢなをこからたわりのぬちあるをこからたぬまの仕立ま
わともあるまをい信するは其の旨はしてきておれ
里を其代取とちうふをこからたぬまの旨をい信する
といはるの旨はしてきておれはしてきておれはしてきて
さかた合してむひつるをい信するは其の旨はしてきておれ
い信するは其の旨はしてきておれはしてきておれはしてきて

信するは其の旨はしてきておれはしてきておれはしてきて
まの七十あるは其の旨はしてきておれはしてきておれはしてきて
その旨はしてきておれはしてきておれはしてきておれはしてきて
わちおれはしてきておれはしてきておれはしてきておれはしてきて
信するは其の旨はしてきておれはしてきておれはしてきておれはしてきて
まをい信するは其の旨はしてきておれはしてきておれはしてきて
も其旨はしてきておれはしてきておれはしてきておれはしてきて
るは其旨の意はしてきておれはしてきておれはしてきておれはしてきて

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged, yellowish paper. It consists of approximately 12 lines of text, starting with a large initial letter 'D' and ending with a large 'S'. The script is dense and characteristic of early modern European handwriting.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged, yellowish paper. It consists of approximately 12 lines of text, starting with a large initial letter 'D' and ending with a large 'S'. The script is dense and characteristic of early modern European handwriting.

Handwritten text in a cursive script, likely a continuation of a letter or a specific section of a manuscript. The text is dense and fills most of the page.

かきつさ地ね

下之巻

Main body of handwritten text on the left page, continuing the cursive script from the right page. It includes various characters and some larger, more prominent characters.

かきかゝるまきまきまの余りよのしん律法にのま
ま録の方と名作の在る趣よりよまるとは名をいひしと命
まをいふはなるまのむかひにむかひと名をいふ
あまがむかひと名をいふは名をいふはむかひと名を
まをいふは名をいふは名をいふは名をいふは名を
のむかひと名をいふは名をいふは名をいふは名を
まをいふは名をいふは名をいふは名をいふは名を
かきかゝるまきまきまの余りよのしん律法にのま

かきかゝるまきまきまの余りよのしん律法にのま
ま録の方と名作の在る趣よりよまるとは名をいひしと命
まをいふはなるまのむかひにむかひと名をいふ
あまがむかひと名をいふは名をいふはむかひと名を
まをいふは名をいふは名をいふは名をいふは名を
のむかひと名をいふは名をいふは名をいふは名を
まをいふは名をいふは名をいふは名をいふは名を
かきかゝるまきまきまの余りよのしん律法にのま

すあふちきまひげせん。社上越女判にけり。早き事りまづかへん
ては。すあふちきまひげせん。まきよと事なき事かまき。まきよと事なき
と。凡そあふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。

右此中にも更らざれば。中にも。右此中にも更らざれば。中にも。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。
あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。あふちきまひげせん。

山木丸共備板

